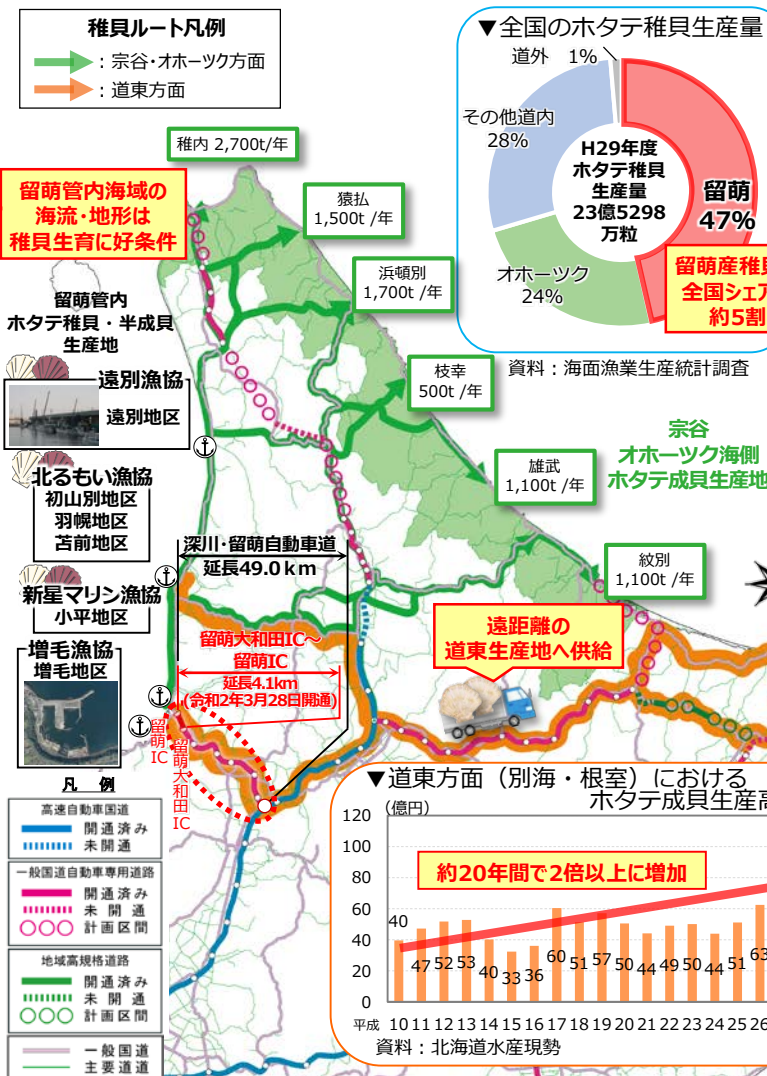


北海道ブランドのホタテ産業を支援

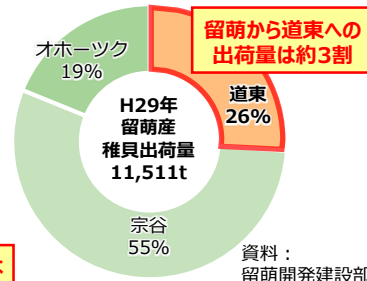
深川・留萌自動車道 留萌大和田IC～留萌IC 令和2年3月28日 開通

- ホタテの稚貝の約5割は、留萌管内から道内各地へ供給されています。
- ホタテの生産地である野付漁協（別海町）では、留萌産稚貝を約5割利用しています。深川・留萌自動車道の整備により速達性が向上し、当日輸送が可能となることで、良質な状態で稚貝の放流が可能となり、近年では、成貝生産量が増えています。
- 深川・留萌自動車道等の高規格幹線道路ネットワーク整備が、北海道ブランドのホタテ産業を支援しています。

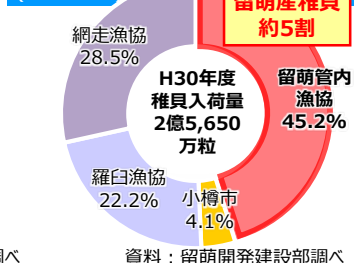
留萌管内のホタテ出荷状況



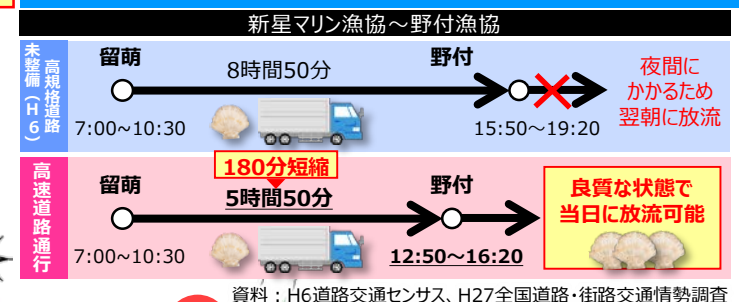
留萌産稚貝の出荷状況



ホタテ稚貝方面別入荷量 (野付漁協)



稚貝出荷から放流までのスケジュールの変化



【野付漁業協同組合】

高規格幹線道路の整備により、留萌から野付までの輸送時間が短縮したことで、稚貝が陸揚げされてから放流されるまでの時間が短くなり、生存率が向上しています。

留萌産ホタテ稚貝の道東への出荷量

